

木部の形成と 制御の分子メカニズム

主催：日本木材学会 組織と材質研究会
共催：宮崎大学農学部森林緑地環境科学科

日時 2023年9月27日(水) 13:30~16:10

場所 宮崎大学創立330記念交流会館
(Zoomによるハイブリッド形式で開催)

講演
木部道管機能を制御するペクチン分解機構
東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授
大谷美沙都 先生

木材の質向上を目指した研究開発
産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門副部門長
兼 植物分子工学研究グループ長
光田展隆 先生

趣旨
持続可能な社会の構築に向けて、木材の高度利活用だけでなく、気候変動の中で持続的な木材生産を実現する必要がある。しかし従来の、樹種ごとの適材適所の利用や、掛け合わせと選抜による育種では、急速に変化する気候や社会のニーズに追いつかないだろう。木部の形成メカニズムを根本から理解し効果的に制御することが、環境変動にも対応しうる樹木の作出、そして高度利活用を可能にする、全く新たな木材の創出につながると期待される。

本シンポジウムでは、木部の形成と制御に関して世界最先端の研究をされている方々に最新の知見をご紹介頂く。木部形成の分子メカニズムへの理解を深め、新たな組織と材質への展望を描く議論が広がる場になることを期待している。

企画担当：津山 濯（宮崎大学農学部）

懇親会

18:00～ 宮崎市内中心部（詳細は参加申し込みされた方に追ってご連絡します）

申込み
方法

下記URL申込みフォームから参加登録をお願いいたします

<https://forms.gle/cCB6MizvhybAx9Ln7>

*右記QRコードからも参加登録ができます



参加登録
フォーム

会場
アクセス

宮崎大学木花キャンパス: 宮崎空港から車で約15分

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/access/kibana/>

問い合わせ：代表幹事 渡辺宇外（千葉工業大学）
(E-mail: ugai.watanabe@it-chiba.ac.jp)

